高校を活用した若者自立支援事業

「高校内居場所カフェ」を運営する団体に対して補助する取組を行っています。





【取組例:

田奈高校「ぴっかりカフェ」】

生徒がジュースやみそ汁を飲みながら、雑談やゲームができ、学校内で一息つける居場所です。 スタッフが生徒の悩みを「打ち明け話」として聞いています。卒業生のSOSにも対応しています。

※県立高校6校で実施中(2024年度時点)

○「高校内居場所カフェ」とは

ひきこもり等の若者支援のNPO等が高校と連携し、校内に居場所となる場「校内居場所カフェ」を設置し生徒が安心して福祉的な支援とつながりを持つ機会を提供しています。

〇 学校と連携した若者支援

カフェスタッフは、親や教員以外の「第3の大人」として、日頃の関わりの中で生徒との信頼関係を築くことで、自ら相談できない生徒を学校の教員やスクールソーシャルワーカー、就労支援機関など必要な支援につないでいます。

若者の社会的自立支援に取り組む団体の活動を一緒に支援しませんか

ご 寄附への御礼(ご 寄附の時期や金額等により異なります。)

- ・ホームページ等の広報媒体での企業名の掲載
- ・知事感謝状の贈呈

